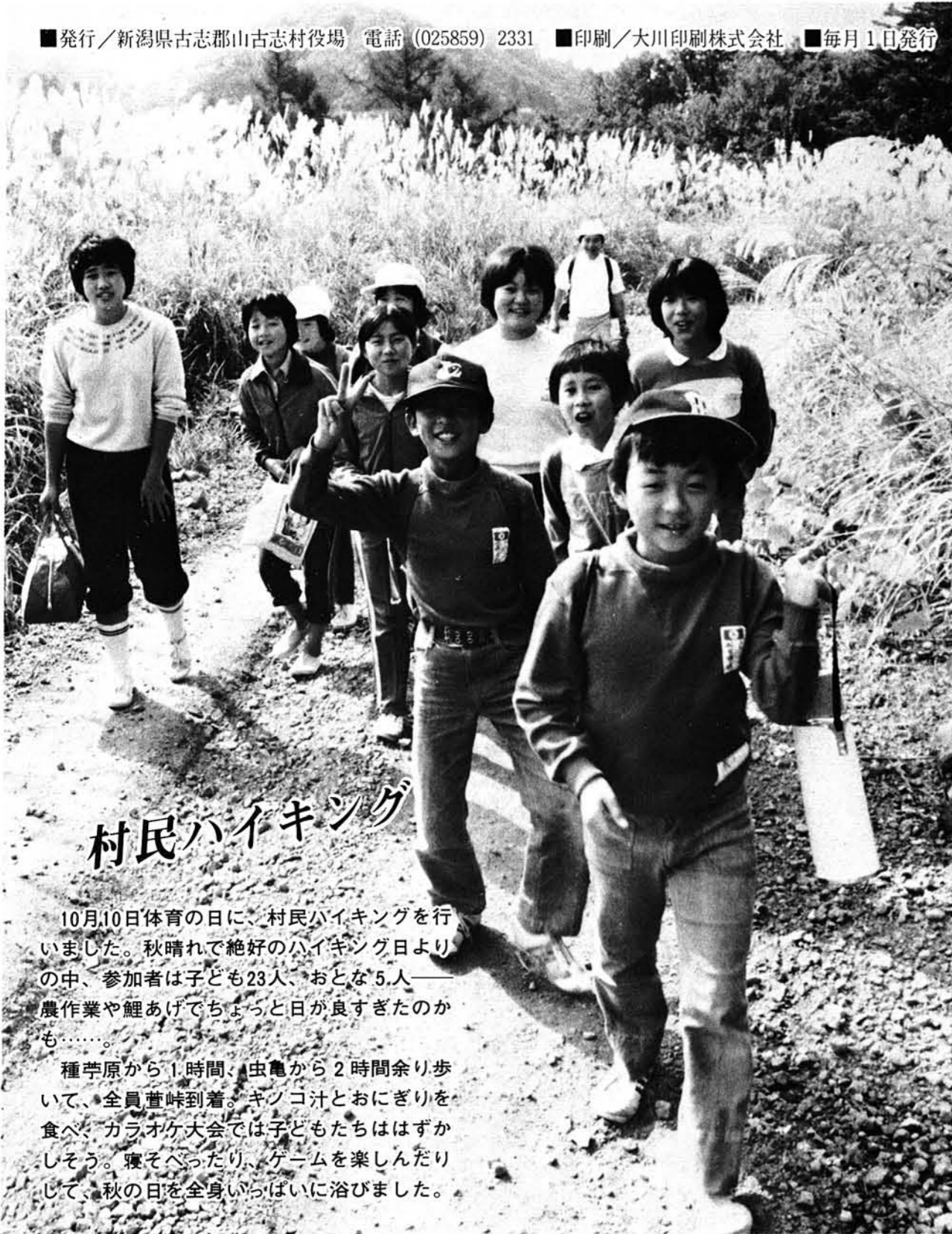


# 広報 やまこし

1982 11月 第173号

■発行／新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷／大川印刷株式会社 ■毎月1日発行



## 村民ハイキング

10月10日体育の日に、村民ハイキングを行いました。秋晴れで絶好のハイキング日よりの中、参加者は子ども23人、おとな5人——農作業や鯉あげでちょうど日が良すぎたのかも……。種芋原から1時間、虫亀から2時間余り歩いて、全員着峠到着。キノコ汁とおにぎりを食べ、カラオケ大会では子どもたちははずかしそう。寝そべったり、ゲームを楽しんだりして、秋の日を全身いっぱいに浴びました。

人口の動き ■人口 3,544(+2) 男 1,774・女 1,770 ■世帯数 905(-1)  
 ■9月中のうごき □出生 5 □死亡 3 □転入 7 □転出 7

### 国保・年金の手続きを お忘れなく

出稼ぎされるみなさんへ——

文化の日 11月3日

### お知らせ

出稼ぎされるみなさん、国民健康保険や国民年金の手続きを忘れずに行ってください。

▼引き続き国保を利用するとき  
 出稼ぎ先で社会保険がなかったり、短期間他の市町村に滞在する場合は、特別にその人の「特被保険者証」を発行します。出稼ぎなどの前に申請してください。

▼社会保険に加入するとき  
 出稼ぎ先で社会保険に加入する人は、役場で「社会保険加入及び脱退証明書」の用紙をもらって、出稼ぎ先で記入してもらい、加入証明書を役場に送ってください。また、年金手帳も持参し、出稼ぎ先で加入年月日を記入してもらいましょう。

……とくに、社会保険に加入する人は手続きを確実にし、保険料の二重払いや、資格の空白期間を作らないことが大切です。出稼ぎに限らず、社会保険に加入または脱退したときは、十四日以内に手続きしてください。

▼出稼ぎから帰ってきたら……  
 ①被保険者証は、すぐ役場にお返しください。  
 ②社会保険に加入していた人は、出稼ぎ先から脱退証明書をもらって、すぐ手続きしてください。

### インフルエンザ予防接種 (百日ぜき、ジフテリア、破傷風混合ワクチン接種)

期	日	会場	時間
第1回	11月9日(火)	種芋原小学校	13:00~14:00
	11月30日(火)	池谷小学校	14:30~15:00
10日(水)	12月1日(木)	虫亀小学校	13:00~14:00
		東竹沢小学校	14:15~14:45
12日(金)	3日(金)	山古志中学校	13:30~14:30
		竹沢小学校	14:40~15:10

▶インフルエンザ……幼児無料、小中学生500円 一般希望者700円  
 ▶三種混合ワクチン……個人通知します (3回接種)

### 犬、ねこの引き取り

期	日	会場	時間
	11月10日(木)	役場	10:00~10:30

▶手数料——1匹 1,000円。子犬・子ねこは10匹まで 1,000円  
 ▶引取方法——親犬、親ねこは麻袋等に。子犬、子ねこには段ボール箱に入れ封をする。印鑑を持参ください。

脱退証明書」の用紙をもらって、出稼ぎ先で記入してもらい、加入証明書を役場に送ってください。また、年金手帳も持参し、出稼ぎ先で加入年月日を記入してもらいましょう。

……とくに、社会保険に加入する人は手続きを確実にし、保険料の二重払いや、資格の空白期間を作らないことが大切です。出稼ぎに限らず、社会保険に加入または脱退したときは、十四日以内に手続きしてください。

▼出稼ぎから帰ってきたら……  
 ①被保険者証は、すぐ役場にお返しください。  
 ②社会保険に加入していた人は、出稼ぎ先から脱退証明書をもらって、すぐ手続きしてください。

### 混成バレーボール大会

十一月一日から山古志中学校で「混成バレーボール大会」が行われています。この混成バレーボールは九人制、うち三人以上女性が入っているものです。優勝カップをめざして、七チームが熱戦を繰り広げていますので、ご声援ください。(試合は午後八時から)

*1日 東山 種芋原B	*7日 竹沢 種芋原A
① 虫亀 東竹沢	② 種芋原A 種芋原B
*3日 三が 竹沢	*9日 東山 種芋原A
	③ 東竹沢 三が
	*11日 種芋原A 東竹沢
	④ 虫亀 竹沢
	*13日 東竹沢 種芋原B
	⑤ 三が 虫亀
	⑥ 竹沢 東山

### 印鑑証明書の請求は緑色の登録証をお忘れなく

印鑑証明書は、みなさんの大切な財産を左右する実印の証明書です。土地の登記や金銭の借入れ、またその保証人など、重要な場面が必要になってきます。実印はあらかじめ登録していただき、緑色の「印鑑登録証」をお渡ししています。そして、印鑑証明書の交付は、すべてこの登録証で行います。

印鑑証明書を請求するときは、必ず登録証を提出してください。登録証の提出がない場合は交付できません。

※印鑑証明書の請求は本人が来られることをおすすめしますが、家族や代理人でも交付します。ただし、必ず登録証を持参ください。

※登録証をなくしたときは、事故防止のため、すぐに届け出てくださいます。この場合再発行はできませんので改めて印鑑登録をしていただくこととなります。(住民課)

# 村道梶金木竈線 木竈七曲で工事始まる

## 七曲トンネルは なくなりません



七曲トンネルと木竈の子どもたち (10月10日撮影)

村道梶金木竈線の木竈地内七曲で、改良工事が行われています。県の代行工事、来年秋まで続けられます。

この工事により、手掘りの「七曲トンネル」が姿を消します。村の名所が一つなくなり少し寂しい気もしますが、このトンネルは木竈の中央にあつて、本村と外村に集落を分けていました。また、幅もせまく、除雪圧雪ができないなど交通の難所だったものです。この七曲の道路改良により、集落の発展が期待されます。

50年前

七曲トンネルが  
七曲峠を  
七曲峠を  
七曲峠を



木竈区長  
畔上義郎さん

七曲という地名は、四、五十メートル足らずの坂道で七つも曲がり角があることからきたもの。外村と本村を結ぶ峠道で、坂が急で、とくに冬の峠越えで通学する子どもはたいへんでした。トンネルが掘られたのは昭和八年。おやじがちょうど区長をしていたんでよく覚えてます。盆すぎに工事を始め、貫通したのは十一月二十七日の夕方——工事の人が「あいたんし、あいたんし」と叫んでウチにとんで来たのが耳に残っています。当時、このトンネル開通で、通学や田んぼの苦勞など一気に解消した思いました。それが最近では車社会になって、除雪車も雪上車も入らないようになって……。トンネルがなくなるのは、なごり惜しい感じもします。ただ、今後は県道に接続する道を良くしてもらわなければ……。

## 村錦鯉品評会

### 総合優勝は 星野行栄さんの 三色



総合優勝

第二十一回山古志錦鯉総合品評会は、十月二十二日、錦鯉総合センターで開かれました。今年の出品点数は三百二十一点と、昨年より百点も下回りましたが、出品鯉

- ◇各部優勝 (一) は入賞点数
  - 酒井利幸、星野秀雄、田中重雄
  - (二)、星野米一、関勇三、星野武雄、五十嵐順一、五十嵐弘(二)、岡本幸夫(三)、五十嵐十人、橘久松、星野謙弥(二)、高野耕作(二)、青木寅二、田中良宗、星野政之(二)、石原弥一、長島忠美、星野清吉、小林徳蔵(二)、松田正夫、星野三男三、長島博、斎藤健一(二)、増田吉久、小川武重、星野清司、星野岩一郎、星野行栄(二)、関佐助
  - ◇特別賞 虫亀小学校
  - ◇準優勝八十一、賞四点



は例年にないほど優秀品ぞろいでした。入賞者は次のとおりです。

◇総合優勝(村長賞)

(三色) 星野行栄 二丁野

◇総合次席(白写) 田中重雄 虫亀

◇一部最優(三色) 長島博 虫亀

◇立鯉最優(白写) 青木寅二 種学原

◇親子鯉優勝(紅白) 星野勇 下村

◇各部優勝 (一) は入賞点数

酒井利幸、星野秀雄、田中重雄

(二)、星野米一、関勇三、星野武雄、五十嵐順一、五十嵐弘(二)、岡本幸夫(三)、五十嵐十人、橘久松、星野謙弥(二)、高野耕作(二)、青木寅二、田中良宗、星野政之(二)、石原弥一、長島忠美、星野清吉、小林徳蔵(二)、松田正夫、星野三男三、長島博、斎藤健一(二)、増田吉久、小川武重、星野清司、星野岩一郎、星野行栄(二)、関佐助

◇特別賞 虫亀小学校

◇準優勝八十一、賞四点

## ↓第1回 ゲートボール大会

第一回ゲートボール大会が十月十二日、山古志中学校グラウンドで開かれました。地区老人クラブ五チーム、約九十人のお年寄りが参加し、スポーツを楽しみました。さすが、みなさん練習を積んでおり、すばらしい技術でボールを打ちます。ところが、勝負に関しては、日ごろの優しさを発揮？し、相手チームへの攻撃も遠慮？し、相手チームにも応援やアドバイスをします。和気あいあいです。試合結果は、三がチームと竹沢チームが三勝一敗で、同点決勝のすえ竹沢チームが優勝しました。



## ↑池谷小で廃品回収

10月13日、池谷小学校児童が廃品回収を行いました。

古新聞、古雑誌から、洗濯機や耕運機など重いものまで、一生懸命運び、お母さん方も手伝ってくれました。なかには、上級生の一輪車に乗せてもらって、楽しそうな子も。

今回の収益は11,850円。児童会活動に使われます。



## ⇒野球 商工会杯は 小幡土建チーム

十月三日、商工会青年部長杯争奪野球トーナメント戦が行われました。九チームが参加し、熱戦のすえ、小幡土建チーム(小幡正夫監督)が優勝しました。

## 金倉山に展望台

金倉山に展望台が建設されています。県の観光事業として造っているもので、工期は12月初旬までです。また、金倉林道から約200m先に駐車場と、展望台へ登る遊歩道もできています。

ところで、10月13日に、虫亀保育所児童が金倉山に行きました。展望台にはまだ登れませんでした。が、駐車場や遊歩道、林の中で遊んで、おいしそうにお弁当を食べていました。



# 自分の土地で炭焼きを— 「植林の計画まで 立てたのだが…」

榎木の  
藤井才智さん



由にできる仕事。それに、木で田んぼが日影になっていたから」と始めたこと。約一週間かけて釜造り。切土をして、図のように直径一・八メートルの丸い穴を掘って造りました。最後に、天日と、中で木を燃やし、ヒビが入らないようにたたきながら乾かします。

炭焼きは、ナラと雑木を分けて、一メートルくらいに切った木を釜に入れて火を付けます。そして、出入口を風穴を残しておく、煙の量を岩で調節し、二日間焼きます。次に、風穴と煙出しの穴を完全にくめて火を止め、また二日間。これで炭

「去年の相場は一俵二、五〇〇円。それが今年は、その半分以上というところが最近になってわかったんです。これじゃ、今年はチェンソーを買った分で終わり。」

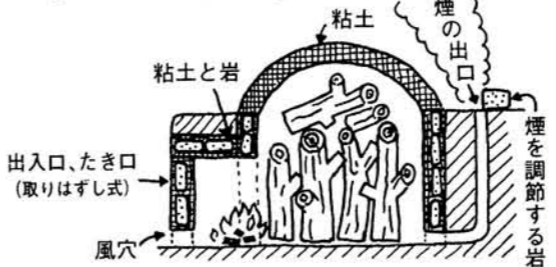
二、三年は続けて、木を切った後に植林の計画まで立てていたのが……。手間に合わないし、やっつけられないんじゃないかと……」

藤井さんは、田んぼ六〇アールを耕作、今年は好きな鯉飼いをまた始めたこと。内職の世話人をしたり、民謡や歌も好きで、「物好きのあるじょしているようだ」と笑っていました。



焼き上がった炭を取り出す。釜の中は暑くて汗びっしょり。

【炭焼き釜断面図】



「去年の相場は一俵二、五〇〇円。それが今年は、その半分以上というところが最近になってわかったんです。これじゃ、今年はチェンソーを買った分で終わり。」

二、三年は続けて、木を切った後に植林の計画まで立てていたのが……。手間に合わないし、やっつけられないんじゃないかと……」

藤井さんは、田んぼ六〇アールを耕作、今年は好きな鯉飼いをまた始めたこと。内職の世話人をしたり、民謡や歌も好きで、「物好きのあるじょしているようだ」と笑っていました。

## 老人家庭奉仕員 一般家庭にも

老人家庭奉仕員制度は、ねたきりの老人など心身の障害などで日常生活の不自由な老人の家庭に、奉仕員を派遣するものです。食事の世話や洗濯、身の回りの世話など、老人の日常生活の手助けにと、現在、川上ミス（大久保）、坂牧幹子（種苧原）の2人の奉仕員ががんばっています。

奉仕員の派遣対象は、老衰や心身の障害、傷病などにより、ねたきりなど日常生活に支障のあるおおむね65歳以上の老人のいる世帯であって、その家族が老人の介護できないような場合です。また、これまでは低所得世帯などに限られていましたが、制度の改正により10月から一般世帯も対象となりました。ただし、所得によって一部負担をしていただくことになっています。申し込み、その他詳しいことはよりの民生委員、または住民課へおたずねください。

## 農業者年金に 加入しましょう

農業者年金は、農業を営んでいる方々に豊かな老後を送っていただくため、昭和四十六年に発足しました。現在村内に、被保険者は約百人。経営移譲年金および農業者老齢年金の受給者は八十一人で、年金額も三千六百万円にのぼっています。



加入期間が二十年の場合の年金額は、六十歳から六十四歳まで受ける経営移譲年金は年額八十五万八千円。六十五歳から受ける農業者老齢年金等は三千万七百万円、国民年金と合わせて約百万円の年金が受けられます。また、この年金額は物価スライドにより上昇していきます。

農業者年金は、農業者の老後の生活を保証するものです。加入資格のある方は全員ご加入ください。（農業委員会）



## 子どもの家庭教育を考える(11)

### 箱入り少年

B夫君は、小学校一年生。まるまると太って、とてもかわいい男の子です。このごろよくある「登校拒否」などどこ吹く風、毎日喜んで学校に通っています。

「一学期の病欠欠席が十二日間もあったのです。そして体育の点は「1」。

「去年の相場は一俵二、五〇〇円。それが今年は、その半分以上というところが最近になってわかったんです。これじゃ、今年はチェンソーを買った分で終わり。」



「子どもは風の子大人は火の子」「かわいい子には旅をさせよ」「健全な精神は、健全な身体に宿る」

「宝の持ちぐされ」「天は自ら助くるものを助く」「三たび臍を折って良医となる」「青は藍より出でて藍より青し」「親の甘茶が毒になる」

## 家庭教育講座の 会場変更

先月号でお知らせした「青少年のころ」の会場を次のとおり変更します。  
11月8日(月) 民俗資料館  
(変更前は山古志中)  
なお、時間は午後7時30分からです。多数お集まりください。

## 交通事故の相談 無料で応じます

交通事故の保険請求などで困りのとき、相談センターをご利用ください。相談は無料で、専門の相談員が親身になって応じます。

■(社)日本損害保険協会  
新潟自動車保険請求センター  
新潟市本町通7番町1082  
興亜火災新潟支店ビル5階  
新潟調査事務所内  
☎0252-25-1851  
□時間—9時30分～午後5時  
土曜日は正午まで  
□弁護士相談日—毎週水曜午後  
※電話の相談も受けています